



並木中等story

令和2年6月3日号

心配が多い・・・当然です！

コロナ感染拡大で心配な人いませんか。いますよね。私もその一人です。“自分が感染するのではないか”“家族が感染するのではないか”“先生方が、生徒が感染するのではないか”“感染したらどのようにしたらよいか”など悩みはつきません。

このように心配すること、人であるならあたり前なのだそうです。人は身の周りで変化が起こると心配するようになっているのだそうです。今、コロナ感染拡大の影響で変化が大きいです。当然、心配する人が増えているのです。



もし、自分一人だけが心配していると思っている人、安心してください。みんながそうです。後は、“こればかりは私にはどうしようもないよな”と開き直ってください。心配が続いてしまう人は、誰かに話してください。カウンセラーでもいいですよ。休校中でも定期的にカウンセラーの先生が来ています。担任の先生又は保健室に相談してください。早く、この心配から抜けたいですね。

《並木中等の感染防止対策》

- 昇降口でサーモグラフィー等を用いて体温を測ります 健康観察を行います
- 登校後も含め、機会あるごとに手洗いをします 各階に消毒液を設置します
- マスクを着用し、教員と生徒が近い場面はフェイスシールドを使用します
- 教室の両側の窓、ドアを一部開け、換気をします 今後、扇風機も設置します
- 生徒どうしが対面する授業は当面控えます